

平成30年度 第25回北海道大学女子サッカー選手権大会
兼 第27回全日本大学女子サッカー選手権大会北海道予選
開催要項

1. 主 旨 北海道における女子のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、大学のチームのすべてが参加できる大会として実施する。
2. 名 称 平成30年度 第25回北海道大学女子サッカー選手権大会
兼 第27回全日本大学女子サッカー選手権大会北海道予選
3. 主 催 公益財団法人 北海道サッカー協会
4. 主 管 空知地区サッカー協会
5. 後 援 北海道、公益財団法人 北海道体育協会
6. 期 日 平成30年7月29日(日)
7. 会 場 東山公園陸上競技場(岩見沢市総合公園4番地)
8. 参加資格 (1) (公財)日本サッカー協会に「女子」の種別で登録している加盟チームであり、かつ全日本大学女子サッカー連盟に加盟した大学のチームであること。なお、本大会におけるチーム名は大学名とする。
(2) 2018年7月3日(火)までに登録された単一大学の学生の女子選手であること。
(3) 単一大学選手が11名に満たない場合に限り、以下のいずれかのチーム編成での参加を認める。
 - ① 同大学の大学院生の登録を5名まで認め、1試合3名まで出場できる。
 - ② 北海道内の他大学の学生の登録を5名まで認め、出場できる。
 - ③ 北海道内の2大学による合同チームの登録を認め、出場できる。※1 上記①～③については、中心となる大学チームへの移籍の必要はないが、全日本大学女子サッカー連盟への登録義務を負う。
※2 チーム名について上記①と②は中心となる大学とし、③は両大学併記とする。
(4) 外国籍選手5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
(5) 移籍選手 同年度の大会において、予選から本大会に至るまで選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
9. 参加チーム及びその数 参加資格を満たしたチームの自由参加とする。
10. 競技規則 本年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
11. 競技方法 以下の項目については本大会規定を定める。
 - (1) トーナメント方式により優勝以下第3位まで決定する。
 - (2) 試合時間は80分としハーフタイムのインターバルは、前半終了から後半開始まで10分間とする。
 - (3) 勝敗が決しない場合はPK方式により次回戦進出チームを決定する。ただし、決勝戦において勝敗が決しない場合は、20分間の延長戦を行い、なお決しない場合にはPK方式によって勝敗を決定する。
 - (4) 3位決定戦は行わない。
 - (5) 参加チームが3チーム以下の場合は、総当たり戦にて行う。
 - ① 総当たり戦の試合時間は、60分とする。
 - ② 総当たり戦の勝者には、勝-3、引分-1、負-0の勝点を与える。
 - ③ 総当たり戦の順位は、勝点、得失点差、総得点、当該チームの対戦結果の順によって決定する。なお、すべて同じ場合には、終了後、PK方式で決定する。
 - (6) 大会使用球はモルテン製社ボール「5号球」とする。
 - (7) 競技者の数
 - ① 各試合ごとの登録選手は20名とする。
 - ② 交代要員の数:9名以内
 - ③ 交代できる数:9名の交代要員の中から5名まで交代できる。
 - (8) 役員の数
テクニカルエリアに入ることができる役員は、参加申込書に登録した5名以内とする。
 - (9) テクニカルエリア:設置する。

(10) ユニフォーム

- ① (公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程(2017年4月13日施行)に基づいたユニフォームを使用しなければならない。※(公財)北海道サッカー協会ホームページに掲載
ただし、今回の規程で追加・変更となった内容のうち、以下は2019年3月31日まで旧規程による運用を許容する。
第5条(ユニフォームへの表示)※該当のみ抜粋
・GKグローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示
・両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅(10cmから8cmに変更)
・同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離
- ② ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- ③ シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
- ④ ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切後の変更は認めない。
- ⑤ ユニフォームへの広告表示については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
- ⑥ ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープの色はソックスの色と同じものに限る。

(11) マッチコーディネーションミーティング(原則として監督が出席すること)

- ① 各試合競技開始60分前に所定の場所で実施する。
- ② メンバー提出用紙と出場選手の選手証と共に提出すること。(ユニフォームカラーは未記入のこと)
- ③ 両チームのユニフォームを決定する。(ユニフォームを正副一式持参すること)
- ④ 諸注意事項の説明等を行う。

(12) その他

- ① 第4の審判員の任命:行う
- ② 負傷者の対応:主審が認めた場合のみ最大2名ピッチへの入場を許可される

12. 懲 罰

- (1) 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (2) 大会規律委員会の委員長は、女子委員長とし委員については委員長が決定する。
- (3) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
- (4) 本大会において退場を命ぜられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律委員会で決定する。
- (5) 開催要項に記載事項にない罰則に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

13. 参 加 料

23,000円とする。

14. 参 加 申 込

参加チームは、以下の手続きを期日までに完了すること。

(1) 参加申込書・プライバシーポリシー同意書の提出

所定の用紙をEメールで申込先A宛に提出する。

※申込みを受けた地区協会はKICKOFFにて登録状況を確認し、申込書データを申込先BおよびC宛に提出すること。また、プライバシーポリシー同意書をB宛に提出すること。

(2) 大会参加料は、申込締切日までに指定口座(6)へ納入すること。

(3) 申込締切日 平成30年7月3日(火) 17:00必着

(4) 参加申込書に登録し得る人員は、各チーム役員5名、選手30名を最大とする。(ポジションを、GK、DF、MF、FWと記入すること。)

(5) 申込先 A : 所属地区サッカー協会

B : (公財)北海道サッカー協会

〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41

北海道フットボールセンター内

TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101

C : 空知地区サッカー協会

〒069-1513 夕張郡栗山町朝日3-99-40

事務局長 千葉 清己

TEL 080-1978-1381

E-mail: kc1954@gk2.so-net.ne.jp

(6) 参加料納入口座

銀行名 空知信用金庫 本店
口座名 空知地区サッカー協会 理事長 真保 温
口座番号(普) 0779702

* チーム名、監督名を記入の上振込みすること。

15. 組合せ (公財)北海道サッカー協会において厳正なる抽選を行う。
組合せは(公財)北海道サッカー協会ホームページ (<http://www.hfa-dream.or.jp/>)
大会情報・女子レディース&ガールズで確認すること。
16. 帯同審判 (1) 出場チームは、2級以上の公認審判員を1名以上帯同させること。帯同する審判員の氏名、資格等を参加申込書に記載すること。監督・コーチの兼務不可とする。
(2) 帯同審判員は、大会期間中その業務にあたらせるものとする。
(3) 審判員を帯同できないときは、17,000円を主管協会に参加料と同時に納入すること。
17. 選手証 (公財)日本サッカー協会および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証を原則として持参しなければならない。ただし写真貼付により顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
※本大会においては試合前に選手証の一覧を印刷したものを基本として、エントリー用紙と合わせて大会本部に提出すること。
18. 選手変更・追加届 参加選手の変更は、所定の用紙「登録選手変更・追加届用紙」に記入し、平成30年7月12日(木)17:00までに各所属地区協会から(公財)北海道サッカー協会と空知地区サッカー協会にEメールで送付すること。これ以降の変更は認めない。
19. 監督会議 実施しない。
20. 開会式 実施しない。
21. 閉会式 決勝戦終了後会場にて行う。
22. 表彰 (1) 優勝、準優勝、第3位には表彰状を授与する。なお、優勝チームには(公財)北海道サッカー協会杯を授与して次回までこれを保持する。
(2) 表彰式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。なお、第3位は準決勝終了後に試合会場で行う。
23. 負傷及び事故の責任 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。また、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
24. その他 (1) 大会参加にあたっては、各チームは大会参加前にスポーツ傷害保険等の加入手続きを済ませること。例 (公財)スポーツ安全協会北海道支部 tel 011-820-1709
(2) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会実施委員会(主管地区協会理事長、競技委員長、審判委員長等で構成)において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
(3) 優勝チームは、平成30年12月23日(日)から兵庫県三木市で行われる第27回全日本大学女子サッカー選手権大会への参加を義務づける。但し、参加申込チームが1チームの場合は大会を行わず、そのチームを推薦する。